



御本殿

117 段の階段を上った舞台造りの上に建てられた神社の中心の建物。御本殿までの高さは 18m あり、京都清水の舞台より高いことは意外と知られていません。壁画や天井絵に彩られた御本殿の中へ入っての参拝もできます。(有料)



岩崎社 (いわさきしゃ)

御本殿の真下にある小さなお社。恋愛だけでなく、仕事・商売の縁を結んでくれる神様で、ハート形の絵馬が多数掛けられています。



鳥居の額縁には沢山のハートマークが刻まれています。これは「猪の目」といい、火事に敏感な猪の目を模した火災防止の御守りです。



楼門・太鼓橋・御本殿

境内は、楼門や神楽殿、本殿などで構成され、豪華で鮮やかな外観から「鎮西日光(九州の日光東照宮)」と称されています。雄大なご社殿を背景に楼門と太鼓橋を望むこの場所は、絶好の撮影スポットになっています。



手水舎 (てみずしゃ)

参拝する前に手を洗い口をすすいで心身を清める場所です。手水舎の水を使って身を清めることを「手水を取る」といいます。手水舎の柱は、全て3度内向きに傾いており、昔ながらの耐震構造となっています。



石壁社 (せきへきしゃ)

祐徳稲荷神社を創建された、鹿島藩主鍋島直朝公夫人萬子嬢をおまつりしています。1705年、萬子嬢は石壁山の寿蔵にて断食、読経の中でその80歳の生涯を全うされました。その後、萬子嬢のおくり名にちなんで「祐徳院」と呼ばれるようになりました。



命婦社 (みょうぶしゃ)

江戸時代から昭和8年まで御本殿だった社殿で、彫刻が素晴らしく江戸時代の神社建築の特徴を残しています。佐賀県の重要文化財に指定されています。

祐徳稲荷神社 案内図



祐徳稲荷神社と門前商店街のイベント情報

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1月 歳旦祭 (1日) | 6月 お田植祭 (中旬) |
| 2月 節分祭 (3日) | 8月 夏祭 (1日) |
| 初午祭 (2月初午の日) | 9月 石壁社秋祭 (10日) |
| 祐徳ロードレース | 伝承芸能フェスティバル (第2日曜) |
| 3月 例大祭 (3月初午の日) | 10月 抜穂祭 (9月下旬~10月上旬) |
| 祐徳門前春まつり (3月最終土日) | 再建記念祭 (第1日曜) |
| 4月 春季大祭 (8日) | 11月 七五三祭 (15日) |
| つつじ祭り・祐徳植木市 | 菊花展 |
| (4月下旬~5月上旬) | 12月 秋季大祭【お火つき】(8日) |
| 5月 石壁社春祭 (10日) | 鹿島市特産品まつり (8日前後) |
| ホテル観賞 | 年越大祓 (31日) |